

<p align="center">都市政策特殊講義 I (都市経済・地域政策) Special Lecture on Urban Policy I (Urban Economy and Regional Policy)</p>	<p>(教員名) 藤塚 吉浩、小長谷 一之、立見 淳哉、 松永 桂子、吉田 隆之</p>	
<p>都市政策研究領域 特殊講義科目</p>	<p align="center">講義科目</p>	<p align="center">必修</p>
	<p align="center">1 単位</p>	<p align="center">2018 年度・前期</p>
<p>I 科目の主題 創造都市的政策の動向や、創造都市が発現する都市経済メカニズムとそれに基づく都市政策について講義する。具体的には、創造都市的政策の比較、創造都市概念により関西都市圏を再生するための都市政策の研究や、創造産業の振興による都市経済の進化に関する政策論の構築、創造都市実現のための産業立地と都市開発（都市計画・土地利用・地価における経済的諸問題）のあり方、地域再生、地域活性化、商業開発・観光開発・コンバージョン・NPO連携などによるまちづくり、マーケティング論からみたまちづくり・地域ブランド論、都市・地域開発手法、都市型産業、地域産業・経済政策、地域政策、産業集積論、中小企業論、大都市衰退地区、ジェントリフィケーション、都市文化政策、文化資源、文化産業等の研究について講じる。</p>		
<p>II 授業の到達目標 都市経済・地域政策の専門性のたかい各テーマについての最先端の動向を分かりやすく説明する。</p>		
<p>III 授業内容・授業計画 1) 創造都市的政策と関連する領域、2) 日本における創造都市をめざす取り組みとその評価、3) 地域政策、地域再生、地域活性化、まちづくり、4) 都市計画・地価・土地利用等における経済的諸問題、5) 商業・観光開発・新産業振興等とまちづくり・地域振興の研究、6) マーケティング論・地域ブランド論と地域ビジネス、7) コンバージョン等の手法やNPOなどからみたまちづくり手法、8) アジア・アメリカ都市の経済立地構造や都市振興策に関する研究、9) 都市・地域の産業および産業経済政策、10) ものづくり産業・ファッション産業等の再生、11) 中小企業問題、12) 都市産業集積論、13) 人口減少時代の地域経済のあり方、14) 大都市衰退地区に関する研究、15) ジェントリフィケーション研究、16) 都市文化政策、文化資源、文化産業に関する研究</p>		
<p>IV 事前・事後の学習内容 各教員が授業中指示する内容の予・復習をする。</p>		
<p>V 評価方法 各教員ごとに、平常点が 40%、試験ないしレポートが 60%の配分で評価を行う。</p>		
<p>VI 受講生へのコメント 各教員の指示に従う。以下の教材の指示された部分は予め読んでおく。</p>		
<p>VII 教材 近畿都市学会編『都市構造と都市政策』（古今書院）。 小長谷一之他著『地域活性化戦略』（晃洋書房）。 日本観光研究学会関西支部ほか編『地域創造のための観光マネジメント講座』（学芸出版）。 藤塚吉浩，2017，『ジェントリフィケーション』古今書院。</p>		